

畜 歩 外  
平成26年12月8日

岩手県農業共済組合連合会会長理事  
一般社団法人岩手県獣医師会会長  
一般社団法人岩手県畜産協会会長理事  
一般社団法人岩手県配合飼料価格安定基金協会理事長  
公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会理事長  
岩手県家畜商業協同組合理事長  
株式会社岩手畜産流通センター代表取締役社長  
一般社団法人久慈広域食肉処理場

様

岩手県農林水産部畜産課総括課長

韓国における口蹄疫の発生について

このことについて、農林水産省消費・安全局動物衛生課から、別添のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

つきましては、会員等に周知のうえ、農場及び家畜の集合施設等へ立ち入る場合の車両消毒等、発生予防対策に引き続きご協力をお願いします。



【振興・衛生担当（本波 美香） TEL019-629-5722】

事務連絡  
平成 26 年 12 月 4 日

都道府県畜産主務課長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課  
家畜防疫対策室長

### 韓国における口蹄疫の発生について

平素より家畜衛生の推進に御理解・御協力いただきありがとうございます。

標記について、本日、韓国家畜衛生当局から、忠清北道鎮川（ジンチョン）郡の豚飼育農場において口蹄疫の発生が確認された旨の発表がありました（別紙）。同国では、本年 7 月 23 日に 3 年 3 か月ぶりに慶尚北道義城（ウィソン）郡の豚飼育農場で発生が確認された後、7 月 27 日に慶尚北道高靈（コリョン）郡、8 月 6 日慶尚南道陝川（ハプチョン）郡で発生が確認されています。

我が国と地理的に近く、また、人の往来や物流も盛んである韓国における本病の発生は、我が国への口蹄疫ウイルスの侵入リスクが極めて高い状況を示していると考えられます。

つきましては、別添の発生状況地図を適宜御活用の上、本事例について、牛、豚、めん羊、山羊等の飼養農家を含む畜産関係者等に周知いただきますようお願いいたします。また、韓国における口蹄疫の発生について（26 消安第 2309 号平成 26 年 7 月 24 日付け消費・安全局長通知）を再度御確認いただき、引き続き、本病に関する注意喚起を行っていただくとともに、緊張感を持って飼養衛生管理基準の遵守、発生の早期発見・通報等に係る指導を徹底していただきますようお願いいたします。

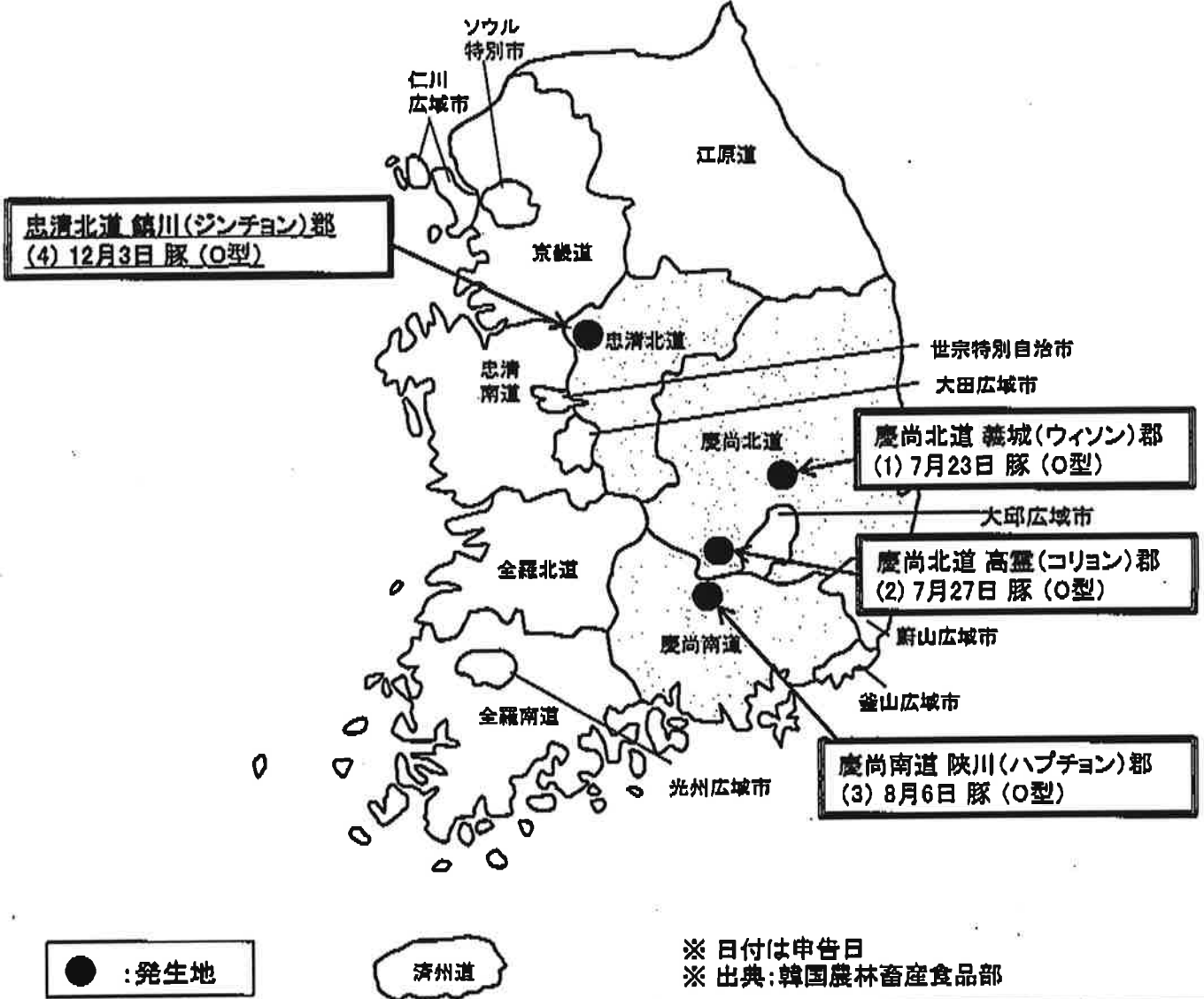
なお、海外における口蹄疫等の発生状況等の必要な情報については、今後も当省ホームページ等を通じて積極的に公表してまいりますので、御活用いただきますようお願いいたします。

<農林水産省ホームページ：口蹄疫に関する情報>

URL : [http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku\\_yobo/k\\_fmd/](http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/)

2014年12月4日 14時30分現在

### 韓国における口蹄疫の発生状況 (2014年7月23日～、O型)



・前回発生は2010年11月～2011年4月(O型、牛・豚)。全8道のうち2道(全羅北道、全羅南道)と济州島を除き、韓国全土にまん延。

・韓国政府は、牛、豚、山羊及び鹿に対して3価混合ワクチン接種(Asia1型、A型、O型)を実施。韓国は2014年5月のOIE総会で口蹄疫ワクチン接種清浄国に認定。

・しかしながら、2014年7月23日に慶尚北道の義城郡で3年3か月ぶりに再発し、OIEのステータス認定停止。その後高靈郡、慶尚南道陝川郡でも発生が確認(O型、豚)され、3農場で約2,000頭の豚を殺処分・埋却。

・韓国当局は、農林畜産食品部に口蹄疫防疫対策状況室(室長:次官補)を設置し、家畜疾病危機管理標準マニュアル、口蹄疫緊急行動指針(SOP)に基づく措置を実施。

発生農場: 抗原検出豚及び臨床所見を示す豚の殺処分・埋却、畜舎内外の消毒、家畜・車両等の移動制限措置等

発生・隣接地域: 追加ワクチン接種等

全国: ワクチン接種の徹底、畜舎内外の消毒徹底、畜産農家の集会の自粛等

・2014年9月4日、全ての移動制限を解除したが、2014年12月3日、忠清北道鎭川郡で新たに発生が確認(O型、豚)。